アンケート別添資料

和倉温泉の復興事業に関するこれまでの検討経緯

震災以降、和倉温泉では地域の創造的復興に向けて復興プランを策定し、その後も関係者で復興プランの実現に向けて検討と対話を重ねて参りました。

令和7年3月　和倉温泉創造的復興プラン策定

概要

和倉の復興で大切にしたいこと、復興プランの方針と8つの拠点を整理。

検討主体

和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会



令和7年7月　和倉官民連携会議がスタート

概要

市は**8拠点すべての整備は難しい**と説明。地元に優先順位をつけた要望書の取りまとめを依頼。

出席者

七尾市、和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会、国土交通省

令和7年10月　協議会から茶谷市長へ要望書を提出

概要

8拠点のうち優先度の高い2拠点について要望。

要望の理由

- 復興プランでは「めぐる」を大切に、　8つの拠点を通じて温泉街全体の魅力向上を目指すための議論をしてきました。
- R7年度には、他のエリアよりも早期に取り組め、東西に広がる海辺の魅力を生かした新たな回遊の拠点となることから、**西側のシーサイドパークと東側の湯っ足りパークを短期整備の対象**として位置づけて、2公園の整備を市に要望しました。

令和8年5月　七尾市が基本計画策定業務開始

概要

シーサイドパーク・湯っ足りパークの再整備検討および基本計画策定業務開始、現在七尾市と公園に関する協議中。

アンケート別添資料

シーサイドパーク・湯っ足りパークに関するこれまでの議論（和倉温泉創造的復興プランより）

シーサイドパークでは、夕日の見えるロケーションを活かし、アクティビティセンターやレストラン等の新たな滞在モデルをつくることを目指した施設等が議論されてきました。

復興プランの詳細はこちらをご覧ください。

1.シーサイドパーク周辺

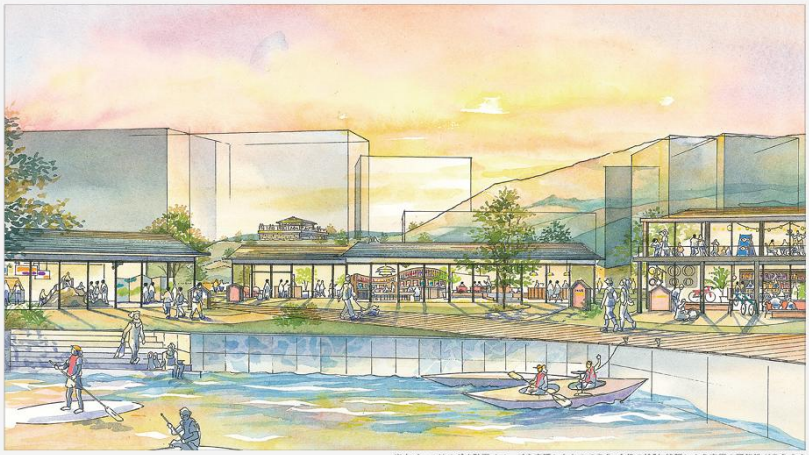
夕日を見ながら七尾湾の海の幸を楽しむ。西側の観光の中心へ

さまざまなアクティビティを可能にする施設群を配置することで、里海の魅力を堪能できる新たなシーサイドを実現。海沿いのプロムナード・ボードウォークからは、和倉の美しい夕日が望めます。

景観
歩きたくなる歩行者空間・桟橋の設え。生成りの素材を生かした自然建材の選定

生業
和倉の新しい滞在モデルに対応する施設機能（泊食分離など）

共有
自動運転EVバスの運行
エネルギーと食材の地産地消
サイクリングスポット整備



※本パースはめざす計画イメージを表現したものであり、今後の検討・協議により変更の可能性があります

ちょっと未来の地域の声

- 海沿いのボードウォークは潮風が気持ちいい。ここから眺める夕日は今日も最高！
- 里山・里海アクティビティセンターでは、地域の外からきた人も奥能登の自然について学べるよ！
- 能登の里海で育った魚介をふんだんに使ったシーフードレストランの料理は絶品！

湯っ足りパークでは、七尾湾や能登島の眺望を活かすとともに、和倉温泉駅側からの玄関口として、さらなる交流機能や滞在機能の強化が議論されてきました。

復興プランの詳細はこちらをご覧ください。

6.湯っ足りパーク周辺

海を見ながらのんびり過ごせる。和倉のおもてなし空間へ

湯っ足りパーク周辺は、七尾湾や能登島を見渡せる海岸公園へと整備。既存の足湯施設なども活用することで「和倉にやってきた」と実感できる玄関口を目指します。さらにカフェなど等の休息・滞在施設なども設けることで、海沿いの交流拠点としての機能も強化します。

景観
海沿い歩行動線の整備。七尾湾の景観に配慮した植栽計画

生活
屋内で休める空間整備

生業
芝生広場における利活用。イベント運営。小規模飲食店の出店



※本パースはめざす計画イメージを表現したものであり、今後の検討・協議により変更の可能性があります

ちょっと未来の地域の声

- チェックイン前に、まずは海の見える公園でのんびりしてみて。足湯にもぜひ浸かってみてね！
- 朝日の昇る海を眺めながらのんびり犬の散歩。あ、今日はマルシェもやるんだ！
- 最近は、新しくできたカフェで仕事をしよう。景色がいいと、作業も捗る！